

2019年2月27日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

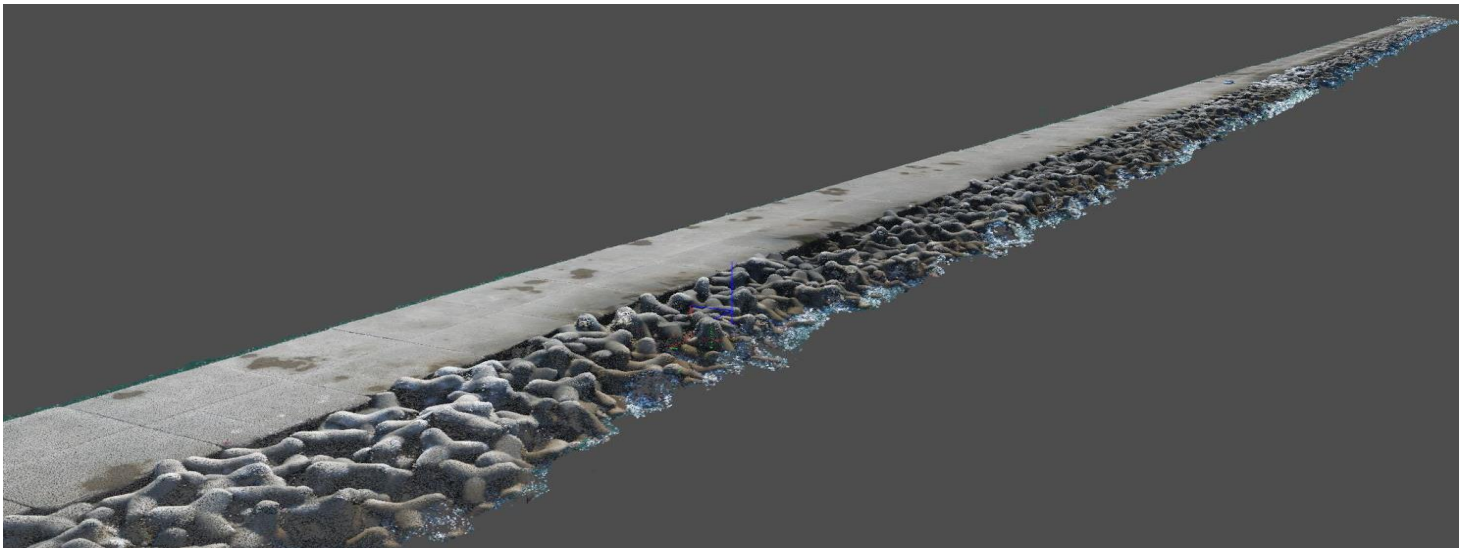
不動テトラ、AEROBO[®]マーカーで消波ブロックの点検活用を実施 —海の安全を空から見守る—

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO[®] Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）及び AEROBO[®]クラウド（高速データ処理クラウドソフト）が、株式会社不動テトラ（東京都中央区、代表取締役社長奥田眞也、以下不動テトラ）の消波ブロックの3次元データ利活用に関する技術開発業務の一環として行っている UAV 調査において、採用されました。

不動テトラでは、海岸線や港の防波堤に設置している消波ブロックの現状把握のための調査を行ってききましたが、従来の方法では作業負担が大きいことが課題でした。AEROBO マーカーと AEROBO クラウドを導入することで、とくに陸から離れた防波堤や、延長が数 km にも及ぶ防波堤を短期間で調査することができました。詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0043>

<AEROBO[®]マーカーを使用し AEROBO クラウドで作成したデータを基に作成した点検データ>



AEROBO[®]（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp